

平成29年度 研究・教育課題一覧

学部	学科	氏名	職名	研究分野	教育・研究課題
大学院	国史学専攻	清水 潔	学長・教授	日本古代法制文化史 大学運営と教学改革	1、平安朝法制文化史に関する総合的研究 2、平安朝和漢古典籍受容史に関する研究 3、古代神宮の基礎的文献の研究 4、大学の運営と教学改革の研究
	国文学専攻	毛利 正守	特命教授	上代の日本語	長年の研究テーマの一つである上代語を解明するために、中国から将来した漢字をいかに日本人が「訓読」という母国語の文字に転換させていったかという問題について、文体の面から更にさぐってきたい。これまでの変体漢文体の概念を見直し、とくに奈良時代の書記における日本語の文体を新たに「倭文体」と位置づけて、日本語の黎明期における文体を解明することにある。
文学部	神道学科	加茂 正典	教授	神道史・ 日本文化史	前近代における国家と祭祀の史的研究 ①伊勢神宮祭祀と朝廷祭祀の史的研究。 ②鈴木重胤関係資料の蒐集と研究 ③吉田神社社家・鈴鹿家文書の研究。
		河野 訓	教授	宗教学・ 仏教学	(1)漢訳仏典と儒仏道三教交渉史の研究 (2)20世紀中後半における中国仏教寺院の変貌の研究 (3)宗教都市伊勢における神仏分離の研究 (4)明治維新の神仏分離の全国展開に関する研究
		菅野 寛明	教授	日本倫理思想史	①武士道と神道・仏教・儒教との関係に関する思想史的研究 ②神道と日本人の道徳観に関する思想史的研究
		櫻井 治男	特別教授	宗教社会学・ 宗教民俗学・ 地域文化研究	①旧御師家資料の調査研究。 ②近代の社会事業と皇室にかかる研究推進の一端を担う。 ③神道と自然環境問題に関する宗教学的研究 ④地域神社・祭祀と地域社会の変容に関する調査研究
		白山 芳太郎	特別教授	神道神学	神道神学の研究
		松本 丘	教授	神道学 (特に神道史・神道思想史)	(1)垂加神道を中心とする江戸時代の神道史の研究 (2)崎門における儒学思想の研究
		板東 洋介	准教授	日本思想史、日本近世思想史、神道史、宗教哲学	国学、儒学、武士道および近代日本思想の相互関連についての研究
国文学科	大島 信生	教授	上代国語国文学	(1)万葉集の訓詁注釈的研究 (2)古事記・日本書紀の研究	
	齋藤 平	教授	日本語学	方言の研究 (1)津波記念碑の社会言語学的研究 (2)三重県方言の研究	
	中川 照将	教授	平安文学	古典文学における異文の生成と享受に関する研究 『源氏物語』『夜の寝覚』等の物語文学、ならびに『枕草子』等の日記文学を文献学的な視点から捉え直すことで、異本生成のメカニズムを明らかにする。	
	半田 美永	特別教授	日本近代・現代文学/ 日中比較文学	① 日本近現代文学の研究(特に、文学における伝統の継承と再生について)。 ② 森鷗外、正岡子規、佐藤春夫と、その周辺。 ③ 熊野の思想・歴史・文化・文学。 ④ 文化・文学を視点とする日中比較的研究など。	
	深津 睦夫	教授	日本中世文学	(1)神道と和歌との関係 (2)中世における伊勢の文学	
	岡野 裕行	准教授	文学アーカイブ研究、 本によるコミュニティ形成の研究	①図書館・文学館における文学情報資源の収集・保存・活用の研究 ②公共図書館や教育機関におけるビブリオバトル導入の効果についての研究 ③ウィキペディアタウンや一箱古本市などの「人と人をつなぐ本」の研究	

平成29年度 研究・教育課題一覧

学部	学科	氏名	職名	研究分野	教育・研究課題
		上小倉 一志	准教授	書道	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楚系文字の研究(継続中) ・ 孔彪碑と曹全碑の類似に関する研究(継続中) ・ 韓天寿『岡寺版集帖』に関する調査(継続中) ・ 硯と墨色の研究(継続中) ・ 書写指導における点画の接し方の研究
		松下 道信	准教授	中国宗教思想	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道教(北宋～元までの全真教・内丹道について) ・ 神道と中国思想、特に道教思想とのかかわりについて
		小堀 洋平	助教	日本文学	田山花袋と同時代文学の構成素分析による研究
	国史学科	松浦 光修	教授	幕末思想史の研究	幕末維新期の思想史的研究
		上野 秀治	特別教授	大名生活史・華族制度史	三重県域内の近世交通史
		岡野 友彦	教授	日本中世史	(1)中世公家社会と公家領荘園に関する研究 (2)北畠親房に関する研究 (3)中世の伊勢と神宮に関する研究
		田浦 雅徳	教授	日本近現代政治外交史研究	重光葵および松岡洋右の研究 樫原神宮史の研究
		遠藤 慶太	准教授	日本古代史	編纂業務ともかかわりの深い日本の古代史書を主題に、その編纂過程・受容のありかたを検証することにより、日本の伝統文化において歴史書が果たした役割を明らかにする。
		多田 寛道	准教授	日本中世史	神宮と仏教の関係についての研究
		谷口 裕信	准教授	日本近代史 地方行政史	近代日本における地域としての郡の形成と展開について 近代伊勢参宮をめぐる諸問題
		堀内 淳一	准教授	(東洋史)東アジア古代史 コンテンツ文化史	(1)古代東アジアの外交関係 (2)日本における古代中国イメージの現状と形成
	コミュニケーション学科	児玉 玲子	教授	英語カリキュラム開発 日英比較文化研究	英語カリキュラム開発:大学生の英語学習カリキュラムとe-learningを利用する学習方法の構築とその効果の考察 日英比較文化研究:Tokaido Roadの翻訳と日英文化の融合についての考察
		張 磊	教授	ICT	PBLを用いた情報リテラシー教育の評価を定量的に行う
		外山 秀一	教授	地理学 環境考古学	(1)微地形分析とプラント・オパール分析を用いた遺跡の立地環境の復原に関する研究 (2)アジアの稲作の起源と伝播、日本の稲作の開始と波及に関する研究 (3)韓国と日本における雑穀農耕の開始に関する研究
		豊住 誠	教授	英語教育学	英語教育の理論および実践にかかわる研究

平成29年度 研究・教育課題一覧

学部	学科	氏名	職名	研究分野	教育・研究課題
		芳賀 康朗	教授	心理学	日常生活場面におけるノンバーバル行動と失敗行動に関する心理学的研究
		山田 やす子	教授	ドイツ文学・ 語学／女性学	(1)初期新高ドイツ語期の文学・語学についての研究 (2)ドイツ語圏の女性文学・女性学についての研究
		川村 一代	准教授	小学校英語教育	平成32年度の小学校英語教科化に伴い導入される10～20分間の短時間学習を効果的に実施するため、「文構造に気付かせるチャンツ」「地域教材を用いたチャンツ」「シンセティック・フォニックスを用いたの読み書き指導」をテーマにした短時間学習用のICT教材を作成し、三重県内の小学校教員と協力して小学校現場で短時間学習を実施し、その効果を検証する。検証結果と実践者の意見を反映させ、小学校で活用できる効果的な短時間学習用教材を提案する。
		CHRISTOPHE R MAYO	准教授	日本中世史	戦国時代の社会における「宗教」と「戦争」に関する研究
		川島 一晃	助教	心理学(臨床心理学領域およびポジティブ心理学領域)	1:現代における時代病理に関する臨床心理学検討 2:人間の持つ肯定的心性に関するポジティブ心理学的検討 3:ピアサポート(学生相互支援活動)による学生の心理的成長に関する検討
		桐村 喬	助教	地理情報科学・人文地理学	地方圏の人文・社会・自然分野に関する時空間データベースの構築と活用
教育学部	教育学科	吉田 直樹	教授	発達心理学・ 環境心理学・ 臨床心理学	発達に課題を抱える幼児・児童・生徒・学生の連続した心理教育的適応支援
		大杉 成喜	教授	特別支援教育、教育学	・障害のある児童生徒の教材開発・実践研究 平成27年度～29年度科学研究補助金(基盤研究(C):課題番号: 15K04565:研究代表:大杉成喜) 「プロトタイプ手法を用いた重度・重複障害児のICT活用教材の開発研究」 ・三重県の地域の課題に応じた特別支援教育にかかる実践的研究
		小木曾 一之	教授	応用生理学	①外部刺激あるいは運動目的に対する神経筋システムの適応 ②神経筋システムを向上させるトレーニングの開発
		加藤 茂外次	教授	絵画	油彩および版画の表現方法と技法
		叶 俊文	教授	体育心理学	体育における動機づけについて 体育・運動における認知心理学
		小孫 康平	教授	教育方法学、教育学	(1)学習意欲に関する研究 (2)メディアの教育利用に関する研究 (3)メディアリテラシーに関する研究
		駒田 聡子	教授	食育、調理学、食物アレルギー、家庭科教科教育	1. 保育所・学校における食物アレルギー児支援の課題 2. 子育て支援に活かす、食育の推進 3. 大学における家庭科教育の課題把握と、教科教育の在り方の検討
		杉野 裕子	教授	算数・ 数学教育	・算数・数学におけるコンピュータプログラミングの教育的活用に関する研究 ・教材コンテンツの開発研究 ・模擬授業を通じた算数科教育法の理解に関する研究
		中松 豊	教授	応用昆虫学 理科教育学	昆虫の生体防御機構の解明 小・中・高等学校で利用できる理科教材の開発 小学校出前講座の検討

平成29年度 研究・教育課題一覧

学部	学科	氏名	職名	研究分野	教育・研究課題
		中村 哲夫	教授	体育・スポーツ史	1. 1930年代国際オリンピック委員会を中心とした国際スポーツの動向について 2. 戦後学校体育改革の研究
		深草 正博	特命教授	近世フランス史 環境世界史学 社会科教育学	①近世フランス史—引き続きユグノーと工業発展の関連を検討中 ②環境世界史学—気候を中心とした世界史時期区分の検討 ③社会科教育学—創造性育成
		渡邊 賢二	教授	・教育心理学 ・家族心理学	・児童期から思春期の親子関係, 親子間葛藤, 子育て支援 ・小学生, 中学生と教師の支援
		秋元 雅仁	准教授	インクルーシブ教育学 (インクルーシブ教育システムの構築)	知的な遅れや発達の違い、偏りなどがあるために、通常の学級で他の子らと同様のレベルで内容を理解することが難しい児童を対象に、特に国語科において副教材としてのモディファイケーション教科書を作成し個人に提供する。
		市田 敏之	准教授	教育行政学	アメリカにおける科学技術人材育成政策に関する研究
		井上 兼一	准教授	教育史	(個人研究)昭和戦前期における学制改革に関する総合的研究 (共同研究1)戦後三重県の教育制度に関する史料的研究【科研費/研究代表】 (共同研究2)近代日本における皇室の福祉事業に関する基礎的研究【篠田/代表:新田均】 (共同研究3)近代日本における宗教とナショナリズムに関する研究【国学院大学科研費(代表/篠田大誠)、連帯研究者】
		梶 美保	准教授	小児保健 子育て支援	①保健所入所乳児の下痢症罹患率調査によるロタウイルスワクチンの有効性評価 ②成人期に達した小児急性リンパ性白血病患者の知的および社会的発達に関する研究 ③三重県下の保育所での衛生的な環境に関する研究 ④保育者養成校における子どもの保健担当者の実態と課題調査 ⑤三重県下の子育て支援拠点施設におけるリスクマネジメントに関する研究
		片山 靖富	准教授	応用健康科学 公衆衛生学 運動疫学	・減量プログラムの経済的評価 ・身体活動の増加ならびに運動の習慣化を促す研究 ・地域スポーツイベントが地域住民の健康度に及ぼす影響 ・ショッピングモールでの身体活動量調査
		高橋 摩衣子	准教授	音楽教育	●学校音楽教育/幼児音楽教育の現状および、時代に即した教員/保育者養成に関する研究。 ●日本における多文化音楽教育の変遷に関する研究。
		中條 敦仁	准教授	国語教育学 言語教育学 キャリア教育学	国語教育学:国語科教育の方法に関する研究及びICT機器使用に関する研究とその教材開発 言語教育:小学校課程導入期に児童の実態に即した言語教育をおこなうための基礎的研究 キャリア教育学:キャリア教育の一端を担う教科教育
		元塚 敏彦	准教授	体育科教育研究	小・中学校におけるサッカー授業の指導内容に関する研究
		山本 智子	准教授	障害児教育学・ 学校心理学	①肢体不自由教育の史的研究及び特別支援学校の授業研究 ②重度重複障害児(者)への支援 ③教育相談・発達支援のあり方について
		吉田 明弘	准教授	児童福祉(社会的養護)、保育	・児童養護施設退所児の雇用問題 ・社会的養護の担うNPOの活動資金をめぐる課題 ・保育士の労働環境実態に関する研究
		渡邊 毅	准教授	道德教育	道徳家教科書の完成。 諸外国における道徳教育の研究。 先人の伝記を活用した道徳授業の研究。
		野々垣 明子	講師	アメリカ成人教育史、教育哲学、教員養成教育(教職の意義に関する科目との関わり)	①19世紀末アメリカのショートーア運動の歴史的展開、とりわけ教師教育との関わりを解明する。 ②デューイ教育思想において、思考力の育成と他者とのコミュニケーションがどのように関連付けられているのかを解明する。 ③教員志望の大学生の文章力向上への実践のあり方とその課題の検討(1)。

平成29年度 研究・教育課題一覧

学部	学科	氏名	職名	研究分野	教育・研究課題
		小幡 章子	助教	幼児教育／絵本／児童文学／読書支援	・幼児期の子どもの言葉を育てる絵本に関する考察 ・小学生への読書支援プログラムの考案 ・中学生への読書支援プログラムの考案
		佐藤 武尊	助教	自然科学(武道)	(1) 柔道選手における脚伸展パワーと「バネ」に関する研究 (2) 国際選手競技分析研究 (3) リズム柔道授業開発に関する研究
現代日本社会学部	現代日本社会学科	橋本 雅之	教授	国文学・神話学	(1)古風土記の受容と注釈 (2)日本文化の意味構造 (3)国学者の日本語研究
		鵜沼 憲晴	教授	社会福祉と成年後見の統合 その意義と課題	社会福祉事業者・専門職が成年後見人として関わる意義と課題を明らかにする。その際、障害者権利条約に基づく成年後見のあり方について、とりわけイギリスの後見制度から学ぶ。また、成年後見を行っている社会福祉協議会に対する調査を実施し、成年後見を実施していく上での課題を探っていく。
		笠原 正嗣	教授	地方都市高齢者の移動環境	クルマ依存が進み、公共交通網の衰退化が著しい地方都市の課題について、高齢者の移動環境確保の重要性という観点より研究を進めていく。特に、「伊勢志摩地域を中心とする高齢者の移動問題」を、まちづくりや福祉交通の観点を含めたクロスセクター・ベネフィットについて考える。同時に、自動運転自動車の貢献についても把握を進める。
		岸川 政之	教授	SB(ソーシャルビジネス)について	地域などの課題をビジネスの手法で解決していくSBをテーマに、皇學館大学において取り組んでいる大学生レストラン等をモデルに、学生がどのような取り組みができるかを研究する。実際には大学内外の地域課題を、学生の目を通してビジネスを意識しながらより良い方法を検証していく。この取り組みは、社会臨床実習の受講生を中心に進めていく。
		筒井 琢磨	教授	地域社会学	地域社会における市民参加の現状と課題に関する研究(継続) 伊勢志摩みらいづくり調査
		富永 健	教授	憲法	①国体法の研究 国体と憲法との関係、特に我が国における主権と統治権に関する研究 ②政教関係の研究 現憲法および明治憲法下の政教関係問題の考察 ③公務員の人権制限に関する研究、特に政治活動の制限について ④憲法改正論の研究
		新田 均	教授	近代政教関係、皇室、地域貢献、道徳教育、海外発信	近現代の皇室制度の課題 地域活動をアクティブラーニングの結合の研究 神道を中心とした研究業績の翻訳事業 近代の皇室と福祉の関連に関する研究
		山路 克文	教授	社会政策・社会福祉政策の近現代史研究、及び現状分析	①皇室の慈恵事業の近現代史研究 ②現代の医療・介護・福祉政策—地域包括ケアシステムの実証的研究 ③伊勢市地域福祉計画・地域福祉活動計画の地域実践
		岩崎 正彌	准教授	日本の伝統文化	日本の伝統文化 ～ その探究と、継承、未来への創造 ～ 基礎：我が国の伝統文化の詳細を学び、全貌を概観し、その特徴の精神的根源を探究する。 応用：我が国の伝統文化の未来への継承と発展を期して、その方向と方法を提示する。 展開：我が国の伝統文化教育の一層の充実と振興をはかり、真なる皇国の弥栄に貢献する。
		榎本 悠孝	准教授	障害者福祉	ピアサポーターの参加による精神科病院への長期入院患者に対する地域移行促進に関する研究
		遠藤 司	准教授	経営哲学、イノベーション・マネジメント	古典的見解、とりわけアリストテレスの見解のうちにある人間観・社会観を、企業経営と関連付ける。
		大井 智香子	准教授	社会福祉	居住困難地域における持続可能な生活支援システムの開発 本研究は、過疎・高齢化の進行によって生活基盤が弱体化している地域において、住み慣れた地域社会での生活を持続したいという住民の願いの実現と、地域社会の再編という二つの課題に対応することのできる生活支援システムの開発に取り組むことを目的とする。
関根 薫	准教授	老年社会学	課題1:エイジズムの規定要因と幸福度の関係についての研究 課題2:地方都市における就業問題の現状と課題に関する研究		

平成29年度 研究・教育課題一覧

学部	学科	氏名	職名	研究分野	教育・研究課題
		藤井 恭子	准教授	社会学・社会調査法	①学生の幸福感を生み出す諸要因の検証 ②若者による地域貢献活動に関する研究
		灰谷 和代	助教	子ども家庭福祉・保育 ソーシャルワーク・子育て支援	①保育現場における児童虐待対応に関する研究。 ②保育ソーシャルワーク実践モデルの構築に関する研究。 ③地域子育て支援や世代間交流に関する研究
教育開発センター		板井 正斉	准教授	宗教社会学、宗教民俗学、福祉文化論、神道福祉研究、伊勢志摩共生学	①神社の文化性を活用した体験的学習(ワークショップ)による教化プログラムの構築 ②伊勢志摩における定住自立圏に関する基礎的研究 ③宗教施設を地域資源とした地域防災のアクションリサーチ ④日本宗教史像の再構築 ⑤人口減少社会におけるウェルビーイングの実現と現代宗教の役割 ⑥定住自立と自然災害に関する領域横断データによる「伊勢志摩共生マップ」の構築
		近藤 玲介	准教授	自然地理学・第四紀学・ルミネッセンス年代測定学・同位体年代測定学・地形学	日本列島における更新世・完新世段丘の高分解能編年
		千田 良仁	准教授	農林水産業経済学、開発経済学、地域活性化論、地域イノベーション論	農林水産業経済学、経営学視点からの実証的、計量経済学的研究 地域の活性化および地域イノベーションに関する実証的研究
		池山 敦	助教	ワークショップデザイン、フューチャーセッション	・対応プロセスにおける共感の醸成について ・対話のできる「場」を以下に社会に生み出すか
		瀧畑 静香	助教	日本語学、日本語教育	・日本語母語話者の文末表現の使用実態と使用場面の考察 ・役割語としての文末表現の使用に関する研究 ・日本語非母語話者の誤用分析—インタビューデータをもとに— ・EPAベトナム人看護師候補者への日本語支援に関する研究
研究開発推進センター		荊木 美行	教授	日本古代史	記紀・風土記・『新撰姓氏録』を中心とした日本古代史の研究。
		岡田 芳幸	教授	神道学 博物館学	①小田文雄コレクション 鏡鑑類約400面の基礎的研究(4年次目 最終年次) ②神宮式年遷宮における御装束神宝の基礎的研究 ③神社宝物類の概念形成の経緯並近世から近代に及ぶ我が国の文化財保護思想の実態の研究
		大平 和典	准教授	皇學館史 日本古代史	(1) 皇學館の歴史についての調査研究 (2) 『日本後紀』についての研究 (3) 神道博物館収蔵史料の調査
		佐野 真人	助教	日本古代史 神道史	日本古代における朝廷祭祀・儀礼の研究